

# 12月定例会議が行われました。

12月議会は12月4日から8日の5日間という短い期間で行われました。今回は本会議一般質問は会派から一人ということで私は質問に立つことができませんでしたが、会派の代表として小倉北区の宮田議員がいじめ問題、家庭と地域と学校の関係、スポーツ施設等について教育委員会を中心に質問をされました。

## 常任委員会での質問

### ・学校給食器改善事業について

常任委員会では議案に関する内容に限り質問することができます。議案のうち一般会計補正予算教育委員会所管分の学校給食器改善事業について質問しました。現在北九州市の小学校の多くではまだ昔懐かしいアルマイトの食器が使われています。軽くて丈夫ではありますが、冷たくて無機質です。これまで給食の民間委託をした学校は新しくペニ食器に改善されており、今回新たに民間委託をする学校の食器を改善するための補正予算ですのでもちろん賛成しましたが、民間委託にかかわらず食器の改善は子どもたち全員に公平にあるべきで、すべての学校ができるだけ早い食器の改善が行われるよう強く求めました。参考までに、ペニ食器はポリエチレン系樹脂で、環境ホルモンが溶け出すおそれがなく、安全面で高い評価を受けています。重量は磁器食器の半分で割れにくいことも特徴です。

## 11月13日の環境教育委員会にて

この日の委員会は忘れられない委員会となりました。ちょうど本市の皿倉小学校の校長先生がお亡くなりになられた直後の委員会で、教育委員会がなぜ校長先生を守ってあげられなかったのか、また教育委員会の問題点など、二度とこのような悲しい事件が起こらないよう委員会所属の議員全員が質問をし、熱心な質疑が夕方まで続きました。事前のニュースでは、この校長先生がいじめを隠してとんでもない先生というような内容で流れていきましたが、実はこの校長先生は前任校が若松区内の学校で、そのときのPTAをされていた方から委員会の直前に、「先生は大変子供たちにも保護者にも慕われ率先して長靴をはいて池の掃除をするなど“長靴先生”と呼ばれればらしい先生だった。」との連絡をいただき、私はあえて多くのマスコミの方がいる中で、その話をしました。その後その話はいくつかのマスコミで取り上げて下さり、RKBの記者の方がマスコミの反省を含んで、この事件の真相と校長先生の人となりをさぐる内容を取材し、全国放送のニュースの中で流れたことは大変驚きました。また皿倉小学校の児童はもちろんのこと前任校の児童への精神的なフォローやも望みました。

## 歓迎 ブリヂストン 北九州に新工場

年末にうれしいニュースが飛び込んできました。若松区の響灘にブリヂストンが鉱山向けなどの超大型と大型建設車両用ラジアルタイヤの新工場を建設することです。用地約20万平方メートルを市から購入、2007年下半期に建設をはじめ、2009年下半期操業予定です。

響灘にはまだまだ広大な土地が残っており、大水深港湾の利用促進にもつながるようぜひここで勢いづいてほしいものです。



## ご存知ですか？「市長退職金」

皆さんは「市長退職金」についてご存知でしょうか？議員には当然ながら退職金はありませんが、市長には退職金があります。各自治体で違いますが、北九州市では1期4年で約3800万円となっています。普通まじめに40年働いても1000万円以上の退職金をもらえる方は限られています。それに比べあまりに短期間で高額ではないでしょうか？

全国的にも一度もつと高額の退職金をもらった官僚が、天下り的に首長になってさらに高額の退職金をもらうなんてどう考へてもおかしいという声を最近よく耳にします。

一番早く10月に発表した、きたはし健治北九州ハートフルクラブの政策大綱ではこの退職金を条例で廃止することを打ち出しています。すでに条例を変更し廃止した自治体もあります。財政の厳しい本市でもぜひとと続けるよう頑張ります。

## お詫び

以前ニュースレター(No.34)に書いた議員生活10年の検証は現在取りまとめ中です。年末に夫と子供が続いて流行の嘔吐下痢症にかかり、その対応でこの号に間に合いませんでしたことをお詫び申し上げます。次回の号に掲載する予定です。

## 平成18年度観点別到達度学力検査について

11月13日の委員会ではこの学力検査についても報告がありました。この検査は平成18年4月19日に市内全小学校の2・4・6学年の国語と算数、そして市内全中学校の1・2・3学年の国語・数学・英語の学力検査をした結果が以下のとおりです。

小学校教科得点率	2年(1年)		4年(3年)		6年(5年)	
	国語	算数	国語	算数	国語	算数
市 得 点 率	79.1	88.0	71.1	78.5	73.2	67.6
全 国 得 点 率	79.5	88.2	73.9	80.0	75.7	71.5
昨 年 度 市 得 点 率	77.2	85.9	70.2	78.3	74.1	66.9
昨 年 度 全 国 得 点 率	76.8	86.0	71.6	78.3	73.9	69.7

中学校教科得点率	1年(小学校6年)			2年(1年)		3年(2年)		
	国語	算数	国語	算数	英語	国語	算数	英語
市 得 点 率	72.3	66.0	66.7	56.3	65.5	75.0	54.2	61.7
全 国 得 点 率	74.0	68.8	67.3	58.0	67.5	74.8	57.1	63.6
昨 年 度 市 得 点 率	78.1	68.1	65.1	54.6	64.6	74.4	55.4	62.6
昨 年 度 全 国 得 点 率	78.1	73.2	67.3	58.0	67.5	74.8	57.1	63.6

※（ ）内は検査内容学年を示している。

※教科得点率とは、100点満点に換算して算出した教科得点の割合のことであり、全国との比較において得点率の差が±5%を「同程度」の到達状況とみなす。

それぞれの得点から見るので、一応得点率の差がプラスマイナス5%を「同程度」の到達状況としているそうですが、実際に全国平均を上回っているのは中学校3年生の国語だけです。きめ細やかな指導の一層の充実が必要です。

## ご注意下さい。まさかの漏水事故

人生には上り坂、下り坂、まさかという「さか」があると聞いてはいましたが、我が家で11月にまさかと思う出来事がありました。夕方議会で政策会議を終え、携帯電話を見ると家族から何度も着信履歴が残っていました。子どもに何かあったのかとドキドキしながら夫に電話をすると、「自宅が水浸しで大変だからすぐに帰るように…。」との事。その日はその後、夫とともに大事な会議に出席する予定がありましたが、そちらを夫に任せて、私はとにかく急ぎ自宅へ。マンション上層階の家の玄関につくや躍然としました。両親がとりあえず水を外に出てくれてはいるものの家中が水浸し、さすがに見一朗も驚いたのか玄関のところで母に

私も眠れない日々が続きました。救いは被害にあられた方々から逆に「お宅も被害者みたいなものだから…」「大変でしたね。」「お宅は大丈夫？」など思いもかけない暖かいお言葉をかけていただいたことでした。また万が一に備えて損害賠償保険に入っていたことも不幸中の幸いでした。

お聞きするところによると実は意外にあるのだそうで、特に集合住宅では気をつけたほうがよいとのこと。早速ホースが取れると止まる仕組みの蛇口にも取り替えました。（参考までに、1万円少々でできます）どうぞ皆様もくれぐれもお気をつけ下さい。